

(あて先)

質疑回答書

(2 葉中の 1)

五戸町役場 財政課 御中

(E メール)

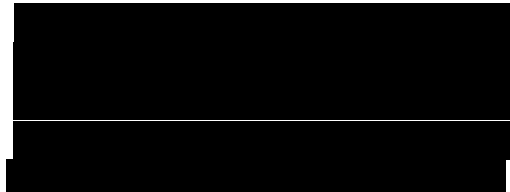
sekisan@town.gonohe.aomori.jp

令和7年4月8日

工事番号： 第2号

工事名： バ・オール建築等施設整備工事

名称：
 共同企業体代表者：
 担当者名：
 電話番号：
 E メールアドレス：



No.	質 問 事 項	回 答
13	直接仮設工事 内訳書 A-3 地足場は通路共の複合単価として計上して宜しいでしょうか。	複合単価として計上してください。
14	土工事 内訳書 A-5 根切土(893 m ³)を場内仮置きとし運搬費(バックホウ 0.8 m ³ ・0.3 km以下 DID 無)を計上して宜しいでしょうか。	任意で必要な費用は単価へ含めて計上してください。
15	土工事 内訳書 A-5 埋戻し(560 m ³)・盛土(217 m ³)の積込費及び運搬費(バックホウ 0.8 m ³ ・0.3 km以下 DID 無)を計上して宜しいでしょうか。	任意で必要な費用は単価へ含めて計上してください。
16	土工事 図面 S-13 内訳書 A-5 土質ボーリング柱状図によると基礎根伐底付近に水位があり、水替費の考慮は不要でしょうか。	任意で必要な費用は単価へ含めて計上してください。
17	鉄骨工事 内訳書 A-7 スリーブ補強(1.00 式)の摘要 数量明細を御提示ください。	機械設備図を参照して計上してください。
18	鉄骨工事 図面 S-17~25 内訳書 A-12, -13 アンカーボルト(M16・M19)の本数が構造図 S-25 と差異があります。M16(P1)箇所数不明、M19(CP1)6箇所×2本で12本となりますが御提示ください。	CP1 アンカーボルト M19 は12本が正です。 P1 のアンカーボルト M16 は2本 (S23 図 X8 通り軸組を参照してください。)
19	鉄骨工事 図面 S-17~25 内訳書 A-12, -13 上記質疑によりアンカーボルト取付(16-19φ)の数量を御提示ください。	構造図を参照して計上してください。
20	鉄骨工事 上記質疑によりアンカーボルト取付(16-19φ)の数量を御提示ください。	構造図を参照して計上してください。

21	鉄骨工事 図面 S-25 内訳書 A-12, -13 胴縁受・開口補強材□100×100×2.3、A・BOLT2-M16とあります。内訳明細のアンカーボルト・アンカーボルト取付・ベースモルタル数量が明記されていません。御提示ください。	構造図を算出
22	図面 A-47 S-13 山留計画図で鋼矢板Ⅳ型 9.0m とあります。柱状図によると GL-8.6m 付近で N 値が 40N を超え、圧入工法 ($N_{max} \leq 25$) が困難になる為、先行掘削等補助作業併用への検討が必要と考えます。如何でしょうか。	必要があれば検討してください。
23	図面 S-15 杭頭補強要領の補強筋の有無及び補強筋溶接長 (5d) の片面・両面溶接を御提示ください。また、施工箇所は Y0-X1, Y0-X8<Y0-X9 の 3 箇所です。宜しかったでしょうか。	両面溶接となり、施工箇所数はお見込みのとおりです。
24	図面 A-33 E-13 キュービクル基礎伏・断面図に杭頭補要領の記載がありません。御提示ください。 ※前回提出質疑回答書 No. 7 追記	杭頭補強は必要なしです。
25	図面 A-47 M-17 合併処理槽基礎伏・断面図に杭伏及び杭頭補要領の記載がありません。A-47 図と M-17 図で基礎断面に差異があります。御提示ください。 ※前回提出質疑回答書 No. 7 追記	杭頭補強は必要なしです。
26	図面 A-12, -13 ピット詳細図及び矩計図の厨房・WC 下ピットに浸透性塗布防水 (パテックス A-1 工法同等品) とありますが内訳明細に記載がありません。項目・摘要・数量を御提示ください。	浸透性塗布防水は無しとします。
27	雑工事 内訳書 A-38 浄化槽・キュービクル・防災倉庫基礎 (1.0 箇所) の各項目毎の摘要・数量明細を御提示ください。	設計図を参照して計上してください。
28	図面 A-05 内訳書 A-33 内部仕上表 壁：DIC®単色不燃化粧板シール工法、壁：メラミン不燃化粧板目透かし張シール充填、天井：DIC®単色不燃化粧板シール工法のシーリングの摘要・数量明細を御提示ください。	DIC 及びメラミン不燃化粧板の単価にシール費用は含まれています。 そのため、シール数量は計上不要です。
29	特記仕様書 (外構) P. 4 外構⑩ 上層路盤 RM-40 (県内では流通されていない。岩手県宮古で流通。建設物価参照) C-20 及び (5) ガラス入再生密粒度 As (20F)、⑤再生密粒度 As (20F) はどちらでしょうか。	上層路盤については、C-20 が正しいです。表層工については、(5) ガラス入再生密粒度 As (20F) が正しいです。特記仕様書、図面、数量表、積算内訳について、該当部分を修正しました。
30	外構⑪ BF450 型に基礎碎石の記載がありません。基礎碎石の有無及び断面寸法を御提示ください。	図面 (⑩道路標準断面図、⑪構造図) で均し砂を削除し、基礎碎石 6.7m ³ を追加します。 なお、上記数量修正は変更契約で対応するため、入札時は現数量の 2.1m ³ で積算してください。
31	特記仕様書 (外構) P. 1 4 週 8 休について、特記仕様書では通期と記載がありますが、本工事明細書 (間接工事明細書) では月単位になっております。どちらでしょうか。	月単位が正しいため、特記仕様書を修正します。施工状況により通期への希望する場合は、契約後に協議します。
32	外構⑬ 看板構造図及びサイン詳細図に記載がありません。案内看板のサイン工事は対象外でしょうか。	現状、サイン工事は対象外としていますが、看板のデザインができ次第、サイン工事についても対象工事に追加予定です。